

萩原蘿月 （ほしはら） 俳人、俳文學者。明治十七年五月五日神奈川縣生れ、

昭和二十六年二月十七日歿（八八歳一六六）。本名芳之助。別號病蘿、

病蘿月、蘿、蘿月坊、醉蘿等。東京帝國大學文藝科大學國文科選科卒。

（一八）鎌倉市入學教授等。大正二年俳誌『冬木』、昭和四年内田南草等と

『唐檜葉』、のち『多羅葉樹下』を創刊主宰。感動主義を唱へ自由律

に據る。

著書、馬場錦江著『奥の細道通解』（校訂、大正十四年十月、二十二月

紅玉堂書店「新俳諧叢書」）、『詩人芭蕉』（大正十五年十一月十五

日紅玉堂書店）、天地庵素蓮編『芭蕉庵春秋』（校訂解説、昭和二年

五月十五日紅玉堂書店「新俳諧叢書」）、『芭蕉の全貌』（昭和十年

九月、二十日三省堂）、『俳句作法講座・第一卷』（合著・山本三生編、

昭和十年九月、二十日改選社）、『冬の白一全釋俳諧七部集（第一卷）』

（昭和十二年十一月、二十六日改選社「改選文庫」）、『史論俳句選釋』

（昭和十四年六月、二十日改選社）、『芭蕉の精神』（昭和十七年十一月、

十日白仏學社）、『芭蕉』（昭和十八年五月、二十日青榕堂「日本文學

者評傳叢書」）、『趣味の思索』（合著・教材社編輯部編、昭和十八

年八月十日教材社「思索叢書」）、『感動律俳句の理論』（編著、昭

和十九年五月一日多羅葉樹下社）、『俳

諧文學論』（昭和二十一年七月、二十五

日白叢書房）、『萩原萩露 蘿月抄』

（萩原アツ編、平成五年四月五日感動

律俳句会）等。

